

令和7年度 地域共生ひまわり助成金

助成団体を募集します

スタートアップ
課題解決型

1年目 **10/10**補助
対象経費の全額を補助
(助成期間3年)

スタートアップ
地域貢献
多世代交流型

1年目 **10/10**補助
対象経費の全額を補助
(助成期間3年)

チャレンジ
未来創造型

最大 **30万円**補助
1/2補助
(助成期間1年)

顕著な地域福祉活動に取り組むボランティア団体等の活動に必要な資金を助成します。
地域のつながりの希薄化が取り沙汰される中、地域が抱える問題は複合・複雑化しています。本協会では、様々な地域福祉の課題解決につながるボランティア・市民活動団体等の活動の活性化を図るため、活動費の助成を行います。

令和7年度 未来を創る 地域共生ひまわり助成事業 募集内容

[募集期間]

令和7年5月7日(水)～5月30日(金) 必着

[事業期間]

令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

[応募要項]

下記URLよりご覧ください。

※応募要項を必ずご確認ください。

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/16500033.html>



[問合せ・申込先]

北九州市地域福祉振興協会事務局
(北九州市保健福祉局地域福祉推進課内)

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号
TEL: 093-582-2060 FAX: 093-582-2095
E-mail: ho-chiikifukushi@city.kitakyushu.lg.jp

[助成メニュー]

◆スタートアップ課題解決型(助成期間:3年間)

対象団体:これから団体を新設するor設立1年未満の団体
対象事業:地域福祉分野において、多様な課題の解決に資する継続性のある事業(裏面参照)

助成額・助成率:1年目 **最大20万円 10/10補助**

※2年目以降は自走に向け、助成額・助成率が変わります。

◆スタートアップ地域貢献・多世代交流型(助成期間:3年間)

対象団体:これから団体を新設するor設立1年未満の団体
対象事業:地域福祉分野において、ボランティア等の公益性のある活動(裏面参照)

助成額・助成率:1年目 **最大7万円 10/10補助**

※2年目以降は自走に向け、助成額・助成率が変わります。

◆チャレンジ未来創造型(助成期間:1年間)

対象団体:既に活動している団体等
対象事業:地域福祉分野において、多様な課題の解決に資する継続性のある事業で、新たに事業を実施するもの、または既存事業の発展を図るもの。(裏面参照)

助成額・助成率: **最大30万円 1/2補助**

助成メニューの対象事業

スタートアップ課題解決型

新たな社会課題等を踏まえた「テーマ性」「先駆性」を以て、「課題解決」に向けた具体的な取り組みを行い、今後のモデルとなり得る事業

【活動テーマ例】

引きこもり支援のための交流事業、独居高齢者の活動の場づくり、中高齢男性の地域参加を促す取り組み、認知症本人とその家族を支える地域づくりの推進等

スタートアップ地域貢献・多世代交流型

地域福祉の振興に資する公益性的なボランティア活動や、様々な世代が地域で交流しながら社会貢献活動等を行う事業

【活動テーマ例】

地域における高齢者と子どもたちのふれあい交流活動、地域の清掃活動ボランティア、一人暮らし高齢者のゴミ捨てや買い物の支援等

チャレンジ未来創造型

新たな社会課題等を踏まえた「テーマ性」「先駆性」を以て、「課題解決」に向けた具体的な取り組みを行い、今後のモデルとなり得る事業で、新たに事業を実施するもの、または既存事業の発展を図るもの。

【活動テーマ例】

引きこもり支援のための交流事業、独居高齢者の活動の場づくり、中高齢男性の地域参加を促す取り組み、認知症本人とその家族を支える地域づくりの推進等

※健康増進のサロン活動、生涯学習（趣味や教養）、親睦や交流等の私的なクラブ活動等は対象となりません。
※対象事業に係る疑義については、相談に応じますので事前に事務局へお問合せください。

過去の採択事業のご紹介

課題解決型

特定非営利活動法人BeWith

若者と大人の考える「当たり前」に大きな違いがある中で、若者は「自分らしく生きる」とことと実社会で求められていることへのギャップを感じている。その中で、若者の意見や思いを大人が理解し、仕事の仕方や社会の在り方等をともに考え、若者が地域の大人とホッペで話せる機会を作る事業を実施。



地域貢献・多世代交流型

志井リ・ボーンクラブ

生ごみコンポストを活用した畑の活動から、環境の問題やSDGsについて学び、一人一人が出来る事、地域が出来る取り組みなどを考えている。また、地域の子どもや住民を巻き込んだ収穫体験などを通して色々な世代の方に語りかけ、市民センターの行事などにも参加しながら、食糧問題やごみの廃棄、環境問題など、持続可能な社会にしていけるための行動変容を呼びかけている。



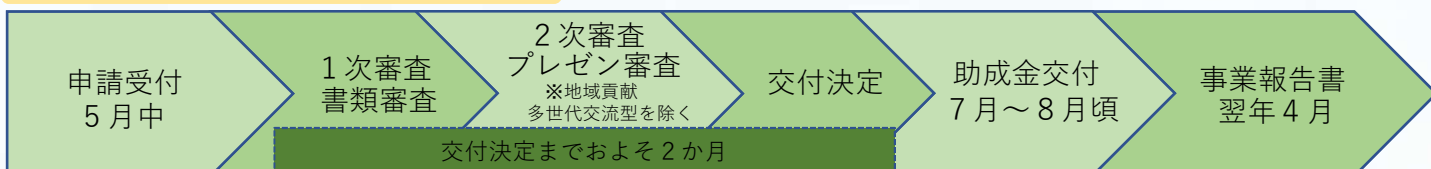
チャレンジ未来創造型

一般社団法人 生き方のデザイン研究所

学生団体と協働して「見ても見なくても見えなくても楽しめる」を創り出すことを目的として開発されたボードゲームを用いた対話の場づくりを行い、障害のある人・ない人の相互理解を促進する事業を実施。



助成スケジュール（予定）



※詳細なスケジュールは応募要項をご確認ください。